

大規模災害に 備える

～多様化する自然災害リスクへの対応～

今後40年以内に発生する確率が90%程度と想定される南海トラフ地震や
今後30年間に約70%の確率で発生するとみられる首都直下地震、
近年激甚化・頻発化する豪雨災害など自然災害リスクが増大してきている。
多様化する自然災害リスクに対して社会全体の持続可能性を確保するためには、
どのようにしていく必要があるのか。
これら自然災害リスクの特徴および把握ならびに今後の対応のあり方について
最新の動向を踏まえご講演いただく。

主催：一般財団法人 首都高速道路技術センター
後援：首都高速道路株式会社／首都高技術株式会社

参加
無料

日時

2022年11月30日(水) 14:00～16:50

オンラインによるライブ配信
オンデマンド配信(予定)

プログラム(敬称略)

14:00～14:05 開会挨拶

大島 健志
一般財団法人首都高速道路技術センター理事長

14:10～15:25 講演1 「地震シミュレーションの最先端技術」

市村 強
東京大学地震研究所
計算地球科学研究センター長教授

15:30～16:45 講演2 「近年の集中豪雨や台風による
洪水災害の傾向と教訓」

山田 正
中央大学研究開発機構教授

16:50 閉会

申し込み方法

参加申込は当センターのホームページ <https://tecmex.or.jp> にアクセスし、
技術講演会参加申込フォームからお申込みください。

◎申し込み・問い合わせ先

一般財団法人
首都高速道路技術センター

【技術講演会事務局】 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11
TEL:03-3578-5769 FAX:03-3578-5760 E-mail:info@tecmex.or.jp

<https://tecmex.or.jp>

首都高速道路技術センター 検索



本講演会は、土木学会
認定CPDプログラムです。